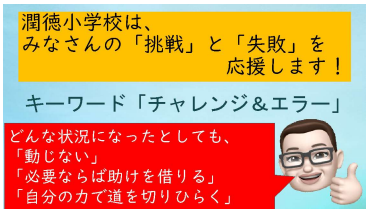
山都町立潤徳小学校　学校だより

潤徳小伝説～永遠に～

潤徳小HP
令和５年９月１１日（月）　第２３号
２次元ｺｰﾄﾞ←カラーで見られます！　校　長　池部　聖吾智（みわとも）

運動会延期をポジティブに捉える



上図は、２学期始業式時に話したときのスライドの中の１枚です。２学期早々に、「どんな状況になっても動じない」を体現する機会がすぐにやってくるとは、なかなかタイムリーだと思いました。

９日（土）は、運動会延期のため休日になり、朝から空を見上げれば絶好の運動会日和。前日、しばらく使用しない運動場のテントを撤収しているときも残念な気持ちでした。

しかし、ここで思い出したワードが「動じない」。延期により全員参加で運動会ができる、より完成度の高い演技をめざせるなどのメリットもあります。

これからの時代は「予測困難な世の中」と言われます。突然の出来事を冷静に受け止め、柔軟に対応していく力が必要です。今回の延期をポジティブに捉えながら、再スタートです。

乳幼児に元気をもらい、癒された日　～9/10　保育園運動会出席＆娘夫婦・義母との会食～

保育園から運動会への招待を受けていたので、朝から来賓として参加しました。保・小連携は大切で、今年は夏休み中に先生方はそれぞれ町内の保育園へ出向き情報交換をしています。私自身も、子どもたちが保育園でどんな学びをしているのかを知る絶好の機会でした。組体操や器械運動種目を見ていて「園児でもここまでできるのか」と感心しました。せっかくの機会でもありましたので、私は会場に“閉校記念Tシャツ”を着て、何人かの方に記念シャツのＰＲをしました笑。午後は熊本市内に移動・・。

義母がしばらく熊本を離れるというので娘夫婦も呼んで熊本市内で会食をしました。孫にも会え、だっこしたり、ぷよぷよした顔や足をさわると幸せな気持ちになります。乳幼児に癒やされた１日となりました。

潤徳抄Ⅱ

いまハマっているテレビドラマが３本ある。「最高の生徒」「最高の教師」「しずかちゃんとパパ」である▼ドラマの内容には現実と少し離れた部分もあるが、〝ささる〟セリフも随所に出てくる。「ずっと隠してたこと言えて少しラクになった。けど逆にみんなには私の心の重りを背負わせたってことだよね」「覚悟を持った本気は世界を常識を変える」「おまえを泣かした奴らより楽しくしていろ、それが仕返し」▼人前で話す機会が多い職業柄、「ワード」には敏感である。テレビ・ラジオ・歌詞・読書等気になる「ワード」に出会ったら、メモするようにしている。テレビやラジオだったら巻き戻して聴き直す▼しかし、その作業だけで終わったら頭に残らない。こうして記事にしたり、人前で話したりしてアウトプットすることで頭の中に残りやすくなる。もうすぐ秋の番組改編の時期。次回もハマるドラマに出会えるかなあ？